

公益社団法人鯉沢法人会 令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

I、概 況

令和5年度は、コロナウイルスが5類感染症に位置付けられ、社会活動もコロナ禍以前の状況に戻る傾向にあり、当法人会においても税に関する啓発活動・社会貢献活動等に積極的に取り組んできたところである。

また、税務行政への協力及び啓発活動の一環として、e-Tax（国税電子申告・納税システム）、eLTAX（地方税ポータルシステム）については、あらゆる機会を通じて普及・啓発活動に努めた。

事業区分ごとの詳細は以下の通りであった。

II、主な事業

公益関係

1、税に関する公益事業

(1) 説明会・研修会等事業

①税に関する説明会等の開催

(イ) 税に関する講演会 11月22日開催（106名参加）（対象は、会員・一般）

テーマ：「わたしたちのくらしと税」

講師：鯉沢税務署 内田匡史 署長

(ロ) 新設法人説明会 8月1日開催（4名参加）（対象は、新設法人）

テーマ：「法人税・消費税・印紙税及び源泉所得税の基本的な仕組みについて」

講師：鯉沢税務署担当官

(ハ) 決算法人説明会 4回開催【6月6日・9月8日・1月12日・3月19日】

（計69名参加）（対象は、決算月毎・一般）

テーマ：「決算・申告の実務」

講師：鯉沢税務署担当官・東京地方税理士会甲府支部所属税理士

(二) 税制対策講座 12月1日開催（16名参加）（対象は、役員・一般）

テーマ：①「中小企業経営者の税制対策について」

②「税務署からのお知らせ」

講師：鯉沢税務署担当官・東京地方税理士会甲府支部所属税理士

(ホ) 支部別税務研修会 5ヵ所開催（127名参加）（対象は、会員・一般）

テーマ：①「インボイス制度について」

②「キャッシュレス納付について」

③「自主点検チェックシートの活用について」

講師：鯉沢税務署担当官

②上記説明会等において、全法連が作成・発行する税関係テキスト等の使用及び配

布を行った。

※上記の説明会・研修会の参加募集については、ホームページでの公開や会報誌等を活用するなど広く一般より参加を募った。

(2) 税制提言事業

①令和 6 年度税制改正要望事項の作成及び提出

全法連作成の「税制改正に関するアンケート調査」を会員に配布し、意見を募った。
アンケート調査は全法連に提出した。

アンケート調査実施時期：令和 5 年 4 月 18 日

全法連集計結果：60 社(通常版 60/202・回答率 29.70%)

②税制改正要望活動の実施

全法連において決定した令和 6 年度税制改正要望事項の実現に向けて、鰺沢税務署管内自治体を訪問して税制改正要望活動を実施し、地域の活性化に向けた税制改正への協力を要請した。

また、全法連において決定した令和 6 年度税制改正要望事項は、ホームページに掲載し広く一般に公表した。

要望先：市川三郷町、富士川町、早川町、身延町、南部町及び各町議会

実施日：令和 5 年 11 月 17 日と 24 日の 2 日間

(3) 啓発・広報事業

①「小学 5 年生の税に関する絵はがきコンクール」の募集

管内 17 校の 5 年生 249 人中 196 人の応募があり、30 点の入賞作品を選定した。

「小学 6 年生の親子で考える税に関する標語コンクール」の募集

管内 17 校の 6 年生 299 人中 287 人の応募があり、39 点の入賞作品を選定した。

11 月 22 日、税を考える週間に於いて保護者同伴にて表彰式を行った。

欠席者については、後日当会委員の方々がそれぞれ手分けして、賞状・記念品・参加賞・入賞者名簿（冊子を作成）等を各学校に持参し生徒に受け渡した。

また、優秀作品は、広報誌「富士川」並びに当会のホームページに掲載し、鰺沢税務署をはじめ峡南 5 町の役場、支所、金融機関、身延・南部各町の文化会館、当法人会等 19 ヶ所に、各学区ごと掲示した。

②広報誌「富士川」の発行、配布

第 99 号 令和 5 年 8 月 1,100 部発行（配布部数 970 部）

第 100 号 令和 6 年 1 月 1,100 部発行（配布部数 970 部）

年間発行部数 2,200 部発行（配布部数 1,940 部）

※全頁をホームページに公開し、税知識の高揚と地域の活性化に寄与した。

※配布先（備え置き先）

法人会正会員・賛助会員、鰺沢税務署、管内の小・中学校、高校、5 町の役場各支所、5 町教育委員会、商工会、金融機関、病院、郵便局、県民センター

受託生保会社、税理士会等に送付した。

- ③「e-Tax」（国税電子申告・納税システム）、eLTAX（地方税ポータルシステム）の利用促進について、諸会議等の会場において積極的に啓蒙した。

また、「確定申告の納付期限」等の懸垂幕や、ポスター等を法人会館内及び外壁に掲示して一般への広告塔の役割を果たした。

④租税教育活動の実施

鯉沢税務署の担当部署との連携を密に、税理士会の指導・協力をいただき、青年部会が中心となり女性部会との合同で、管内の小学校において租税教室を実施し税に対する関心を深めてもらった。

○租税教室

日 時	場 所	対 象
令和 5 年 6 月 14 日	市川三郷町立 市川東小学校	5・6 年生 2 名
令和 5 年 6 月 22 日	早川町立 早川南小学校	6 年生 3 名
令和 5 年 6 月 26 日	市川三郷町立 市川南小学校	5・6 年生 11 名
令和 5 年 7 月 19 日	市川三郷町立 市川小学校	6 年生 39 名
令和 6 年 1 月 11 日	富士川町立 鯉沢小学校	6 年生 17 名
令和 6 年 1 月 24 日	市川三郷町立 上野小学校	6 年生 18 名
令和 6 年 2 月 15 日	南部町立 睦合小学校	6 年生 18 名

○租税教室映画（DVD）化

広く小・中学生に税に関する正しい知識を持ってもらうため、租税教室における寸劇を映像化（DVD 化）し、学校及び関係機関へ配布することを計画した。制作にあたっては、地元在住の映画監督、矢崎仁司氏に依頼し、シナリオ作成から出演者のオーディション、峡南地域を中心にロケーション撮影を行った。完成は令和 6 年の秋ごろを予定している。

⑤税の啓発用小冊子の配布

税に関する関心と理解を深めることを目的として、全法連発行の税の啓発用小冊子（タックスフントとけんたくん）を管内の小学校の生徒に配布した。

⑥広報誌及びホームページ等の活用

税知識の普及・啓発のため当会の広報誌「富士川」やホームページ及びマスコミを活用し、e-Tax（国税電子申告・納税システム）、eLTAX（地方税ポータルシステム）並びに「消費税の期限内納付推進」の普及・啓発を行った。また、会員を含め広く一般にも役立つ各種講演会・研修会等の開催を告知し参加者を募った。

⑦税制・税務に関する小冊子（ほうじん他数種類）の配布

2、地域への社会貢献に関する公益事業

①「峡南地域社会貢献事業」

ウィズコロナを見据えた新たな社会貢献活動として、中部横断自動車道の山梨・静岡間の全線開通を機に、両県が相互に交流を深め、特徴ある地域づくりを目指す推進活動の一環として以下の事業を行った。

富士川クラフトパーク・バラ園にて開催中の「バラまつり」の来客者を対象に、クイズ形式の青空租税教室を開催し（参加者にはプレゼントを贈呈）、またお菓子のつまみ取りコーナーを設け好評を博し、両県に関するパンフレット、税に関するチラシ等の配布を行うとともに、会員相互の親睦と、支部組織の活性化を図った。

実施日：5月21日（日）

場所：身延町 富士川クラフトパーク「バラまつり」会場

青空租税教室参加者：47人

②地域内の他団体との連携を密にし、活性化に繋がる事業に対し協力し、広報活動を通じて広く周知することで地域の活性化に寄与した。

③地域経済の活性化及び企業経営・経済・文化・伝統工芸等の支援・振興に講演会・セミナーの開催。

イ、（開催日）令和5年5月26日

（テーマ）「峡南地域の観光振興による地域活性化の取組について」

ロ、（開催日）令和5年11月22日

（テーマ）「わたしたちの暮らしと税」

ハ、（開催日）令和6年1月26日

（テーマ）「新春コンサート」

会場はいずれも、身延町 下部ホテル

④社会福祉支援事業

全会員参加型の社会貢献活動として、総会や法人会関係の行事に参加する会員に対し、清拭布（タオル）持参の呼びかけを行い、清拭布を寄贈した。

寄贈日：令和6年3月15日 寄贈先：市川三郷町社会福祉協議会

3、収益・共益関係

(1) 会員の福利厚生等に関する事業

①生命保険・損害保険の紹介及び事務取扱等の福利厚生事業（相互扶助等事業）

法人会の貴重な財源である法人会福利厚生制度商品を積極的に推進した。

②企業の様々なリスクをサポートするため地震対策プラン及び、がん保険の普及促進を行った。

各比率、実績等については下記の通り。

◎経営者大型保障制度 役員加入率

令和 6 年 2 月末現在

目標・役員加入率	現状の役員加入者数	現状の役員加入率
70%	19 社	63.30%

◎経営者大型保障制度 加入状況

	令和 5 年 12 月末	令和 4 年 12 月末	前年対比	前年対比
加入法人数	104 社	106 社	▲2 社	98.1%

◎経営者大型保障制度 新規企業推進状況

令和 4 年 12 月末現在

新規目標	新規企業数	達成率	内・大同の扱い	内・AIG 扱い
3 社	0 社	0%	0 社	0 社

各受託会社の法人会福利厚生制度商品の内訳

○ 大同生命保険（経営者大型総合保障制度）

	令和 5 年 12 月末	令和 4 年 12 月末	前年対比	前年対比
保険料総額	83,370 千円	84,420 千円	▲1,050 千円	98.8%

○ A I G 保険会社（ビジネスガードシリーズ）

	令和 5 年 12 月末	令和 4 年 12 月末	前年対比	前年対比
加入法人数	44 社	45 社	▲1 社	97.7%
加入件数	54 件	53 件	1 件	101.8%
保険料総額	18,228 千円	17,691 千円	538 千円	103.04%

○ アフラック（がん保険・医療保険制度等）

	令和 5 年 12 月末	令和 4 年 12 月末	前年対比	前年対比
加入法人数	79 社	77 社	2 社	102.6%
加入件数	190 件	182 件	8 件	105.6%
保険料総額	13,346 千円	12,839 千円	507 千円	103.9%

（2）会の組織力強化・拡大と会員相互の親睦・交流等に関する活動

①会員の状況

今年度も支部役員を中心に増強目標 23 社（賛助会員含む）を掲げ、加入勧奨を実施した。しかし正会員については転廃業・休業等の原因による退会が依然として多かった。また賛助会員の増強においても厳しい経済状況が続く中、達成には至らず積極的な努力も目標には及ばなかった。

令和 5 年度 会員数表

期首会員数 (令和 5 年 4 月 1 日)		期中 入会	期中 退会	期末会員数 (令和 6 年 3 月 31 日)	
正 会 員	450	2	13	正 会 員	439
賛助会員 法人・個人	21	4	0	賛助会員	25
合 計	471	6	13	合 計	464

②支部別税務研修会を下記の日程で開催した。

- (イ) 令和 5 年 10 月 6 日 : 早川支部別研修会
- (ロ) 令和 5 年 10 月 13 日 : 南部・富沢支部別研修会
- (ハ) 令和 5 年 10 月 17 日 : 身延・下部・中富支部別研修会
- (二) 令和 5 年 10 月 24 日 : 増穂・鯉沢支部別研修会
- (ホ) 令和 5 年 10 月 27 日 : 市川・三珠・六郷支部別研修会
- ・今年度目標達成に向け、協力 3 社との連携をさらに強化し、法人会福利厚生制度の加入増と収入保険料の増加及び会員拡大目標等の活動方針を決定した。
- ・全法連及び鯉沢税務署担当官の協力を得、未加入法人名簿及び業種別、支部別、加入勧奨のための名簿を活用し支部役員を中心に積極的に推進した。

③本会及び支部における親睦・交流会を下記のとおり開催した。

- 令和 5 年 4 月 21 日 : 理事会の開催
- 令和 5 年 5 月 26 日 : 「第 12 回定時総会」の開催
- 令和 5 年 8 月 24 日 : 理事会の開催
- 令和 6 年 1 月 26 日 : 「新年賀詞交歓会・講演会」の開催
- 「講演会」参加人員 : 64 名
- テ ー マ : 「新春コンサート」
- 講 師 : 志村かおり 氏 野澤百合 氏
- 令和 6 年 3 月 7 日 : 理事会の開催

④青年・女性部会の活動

研修会の開催、社会貢献活動の実施、部会員相互の交流会などを開催したほか、全法連主催のセミナーや本会及び県連の各種活動に積極的に参加した。また、租税教室の映画化に関する合同会議を 4 度にわたり行った。(4/3・6/27・8/9・9/20)。

○青年部会（主な活動）

- 令和 5 年 4 月 4 日 : 青年部会総会の開催
- 令和 5 年 6 月 28 日 : 青年部会連絡協議会に出席

令和 5 年 9 月 9 日 : 県連 4 単位会共催・VF 甲府少年サッカー・税金教室に協力
 令和 5 年 9 月 25 日 : 全国青年の集い第 1 回実行委員会に出席
 令和 5 年 11 月 9～10 日 : 第 37 回全国青年の集い山形大会に参加
 令和 5 年 11 月 28 日 : 全国青年の集い第 2 回実行委員会に出席
 令和 6 年 2 月 20 日 : 全国青年の集い第 3 回実行委員会に出席

・青年部会会員状況

令和 5 年 4 月 1 日現在	入会	退会	令和 6 年 3 月 31 日現在
47 名	0 名	0 名	47 名

○女性部会（主な活動）

令和 5 年 4 月 12～14 日 : 全国女性フォーラム愛媛大会に参加
 令和 5 年 4 月 20 日 : 女性部会総会の開催
 令和 5 年 9 月 20 日 : 役員会の開催 絵はがきコンクール審査、
 もったいない袋配布等
 令和 5 年 12 月 6 日 : 役員会の開催 もったいない運動ポスター作製等
 令和 6 年 2 月 22 日 : 県連女性部会連絡協議会・交流会に参加
 令和 6 年 3 月 15 日 : 女性部会・懇親会の開催
 令和 6 年 3 月 15 日 : 社会福祉協議会へ清拭布贈呈

・女性部会会員状況

令和 5 年 4 月 1 日現在	入会	退会	令和 6 年 3 月 31 日現在
74 名	0 名	3 名	71 名

⑤「法人会提携ローン」の推進

平成 22 年度に山梨中央銀行、山梨信用金庫、山梨県民信用組合と提携し、鯉沢法人会会員利用限定融資として創設した「法人会提携ローン」を推進した。

⑥山梨県連主催の講演会に参加・協力

新春講演会の開催

日 時 : 令和 6 年 1 月 15 日
 場 所 : 甲府記念日ホテル
 参加人員 : 9 名
 テーマ : 「岩崎弥太郎と渋沢栄一」
 講 師 : 歴史作家 河合 敦 氏

⑦法人会ポスターの送付

法人会の会員募集及びPRのため、全法連作成のポスターを会員に送付し事務所等へ

掲示を依頼した。

Ⅲ、法人管理運営業務

(1) 外部会議への出席

① 鰺沢税務署主催の会議

開催日	内容	場所	出席者
令和 5 年 6 月 7 日	税務懇和会	鰺沢税務署	山本会長、事務局内藤
令和 5 年 8 月 3 日	税務懇和会	鰺沢税務署	山本会長、事務局内藤
令和 5 年 9 月 25 日	税務懇和会	鰺沢税務署	山本会長、事務局内藤
令和 5 年 11 月 16 日	納税表彰式	鰺沢税務署	鰺沢法人会役員 15 名
令和 6 年 1 月 16 日	税務懇和会	鰺沢税務署	山本会長、事務局内藤

② 外部団体の総会等

開催日	内容	場所	出席者
令和 5 年 7 月 25 日	リニア中央新幹線建設促進協議会総会	甲府記念日ホテル	山本会長 保坂副会長 小林副会長 佐野副会長 依田専務理事 事務局内藤
令和 5 年 9 月 6 日	中部横断自動車道経済懇談会総会	静岡県静岡市民文化会館	山本会長 保坂副会長 小林副会長 佐野副会長 事務局内藤

(2) 内部会議

- 令和 5 年 5 月 26 日開催の第 12 回定時総会をうけて、会務運営のための内部会議を開催した。
- 期中を通して理事会 3 回 (4/21・8/24・3/7)、正副会長会 2 回 (12/11・1/11)、総務委員会 3 回 (4/18・5/30・10/4)、税制委員会 2 回 (5/11・9/8)、研修委員会 2 回 (5/9・9/27)、広報委員会 5 回 (5/15・7/18・10/16・11/6・12/14)、組織厚生委員会 1 回 (8/1) を開催した。また 11 支部による役員会等を開催した。